



広報

いずみざき

No. 340

1995年
(平成7年)

11月号

発行・編集

泉崎村役場総務課
福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字新宿2
TEL 0248-53-2111(代)

印刷

野木印刷所

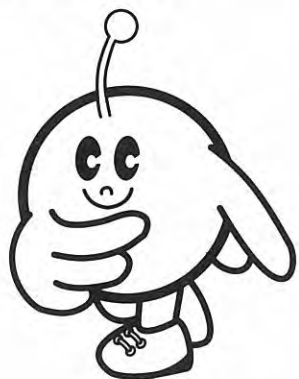
平成7年11月1日発行



第50回国民体育大会

ふくしま国体

友よ ほんとうの空にとべ!



村民の皆さまの絶大なご支援とご協力により
自転車競技・軟式野球競技は
かすかすの感動を残し
大成功を収めることができました。
本当にありがとうございました。



スターターの海上村長の合図で一勢にスタートする選手

—— 成年男子個人ロード・レースより ——

にこやかに



たかまどのみや
高円宮同妃お成り



秋の泉崎路 さわやか笑顔



貴賓席で熱心に競技を
ご観戦されました



沿道の声援すごかった



トーチから炬火受皿に点火する村長

●力の限り 走りました●
秋季国体の開幕を告げる「大会旗・炬火リレー」が十月九日に行われました。
中島村から引き継がれた炬火は村内小中学校・高校・一般のランナー一〇四名により沿道の皆さんの声援を受けながら力の限り走り矢吹町に引き継がれました。

炬火リレー

10/9 〈関跡の火〉



晴れやかに

十月十七日(火)、高円宮ご夫妻は、自転車競技ご観戦のため、泉崎国際サイクルスタジアムへお立ち寄りになり、にこやかに少年男子スプリント1/2決勝の二回戦をご覧になりました。



お出迎えをする村長



お帰りの際にあふれる優しさでお礼を述べられました



すてきな笑顔に村民魅了



力いっぱい走りました



泉崎幼稚園児のすばらしい演技



和太鼓伝承会の演技
いずみざき



泉崎の空の下 4万5千人集う

自転車競技は、さつき公園公道入口をスタート・フィニッシュとするロードレースを皮切りに泉崎国際サイクルスタジアムにてトラックレースが開催されました。少年男子個人ロードレースでは、ふくしま国体の“金” 第一号となり幸先のいいスタートを切りました。トラック競技では国体史上類を見ない観客動員数を記録し、なおかつマナーの良い観覧者に選手らも『自転車競技』のすばらしさを教えてくれました。数々のドラマが生まれ、多くの関係者の記憶に残る感動の大会となりました。



歓迎のことばを述べる村長



郷土のぬくもり全国にアピール



流した汗だけ感動があった



すばらしい峠道を披露する
鈴木明正さん・佐川トヨさん



燃え上がる闘志 泉崎に精鋭集う



リズムカルに二小マーチング

ロードレース出発式に花添える

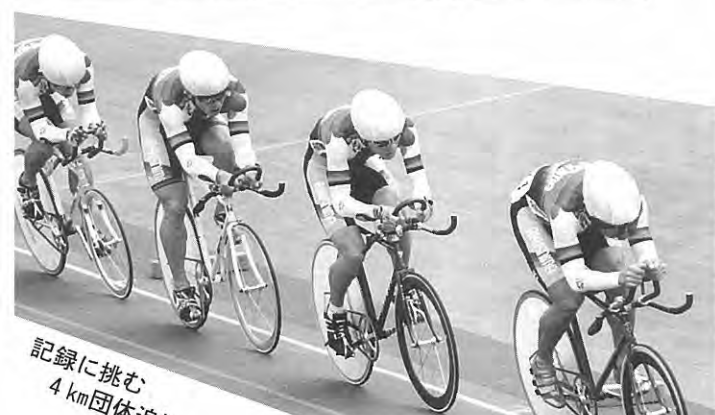
かわいいう幼稚園鼓笛隊



力強い和太鼓伝承会



広報
いずみさき 4



記録に挑む
4 km 団体追い抜き



●総合優勝おめでとう 福島県チーム●

〈戦い終えて監督に聞く結果〉



自転車競技総監督 鎌田 弘史
(学法石川高等学校教諭)

本県は2年連続の競技別総合優勝を見事に飾り『自転車王国』を強くアピールできました。かつては国体9連覇を成し遂げた本県自転車界でしたが平成元年の北海道国体で10連覇を逃して以来、暗闇に突入してしまい、私本人“国体をどう乗り切るかで頭を痛め”最近まで苦しい時期が続きました。しかし、昨年の愛知国体で6年ぶりの競技別総合優勝を飾り『ふくしま国体』を迎えることができました。

『ふくしま国体』は、地元開催ということで選手にとって目にみえないプレッシャーがのしかかっていたと思いますが、その中で選手達は実力を十二分に発揮できたと感じております。

今大会は、地元開催の優位性を十分発揮でき、監督・選手全員が今までにない感動と心に残るすばらしい思い出ができました。『今まで頑張ってきたよかった』、選手のそんな言葉を耳にすると今大会の成功を喜ばずにはられません。

最後に、この紙面をお借りして関係者の皆様方に厚く御礼申し上げます。



持久力の田崎和孝 スピードの坪井剛
ワン・ツー・フィニッシュ (ロード少年)



少年男子4km速度競走において見事優勝し、
村長より表彰される坂本信也君



自転車競技成年監督 田崎 今日児
(白河高等学校教諭)

〈成年の部〉
成年男子ケーリン競走で第1位水澤耕一(いわき市役所)、同1kmタイムトライアルで第2位福島広巳(岩瀬農業高教諭)、同スプリント競技で第2位榊枝輝文(自宮)、同30kmポイントレースで第7位斑目真紀夫(白河実業高教諭)、同4km団体追抜競走で第4位福島県チーム(水澤耕一・館正成・福島広巳・斑目真紀夫)が入賞。

今大会は、地元開催ということで選手にとって目に見えないプレッシャーがのしかかっていたと思いますが、選手達は良く頑張って実力を発揮できたと感じております。

これからも、この大会で得たすばらしい感動を胸に秘め、さらに努力を積み重ね大きな目標に向かって前進して欲しいと思っています。



自転車競技少年監督 中野目 啓
(須賀川高等学校教諭)

〈少年の部〉
少年男子個人ロードレースでは、第1位田崎和孝(白河高)・第2位坪井剛(学法石川高)、同30kmポイントレースで第6位田崎和孝(白河高)、同4km速度競走で第1位坂本信也(学法石川高)、同4km団体追抜競走で第1位福島県チーム(鈴木謙治・坪井剛・田崎和孝・高桑由昇)が入賞。

日ごろから選手1人ひとりが目標を持ち、妥協せず自分自身を追い込んでいこうとする努力が実を結んだ結果ではないかと思っています。

最後に、沿道や競技場内で一生懸命応援してくださった地元の人達に対して感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。



坂本 信也
(学法石川高等学校2年)

勝利への道

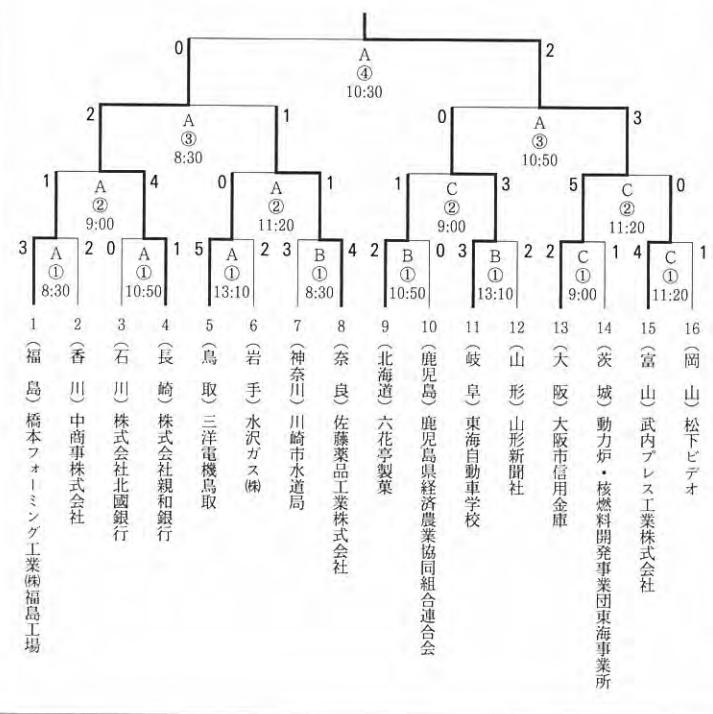
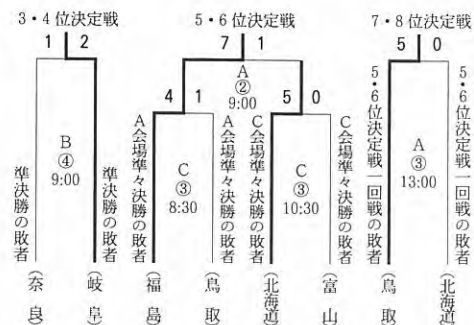
泉崎出身ということで応援がとても盛大で、かなりのプレッシャーを感じていた。国体の一カ月前から学校にはほとんど行かず一日中練習をしてきました。国体まであと二週間という時に、すでに優勝できる力を持っていると自分で感じていました。決勝の前の晩いろいろな作戦を考えたが本番ではまったく違った戦方になってしまいました。いつも通り、先頭責任をとりに行ったがその時点で一人になってしまったのは誤算でした。そのまま逃げきれたから良かったが、いつ追いつかれるか、あせりながら走り続けました。

地元で優勝することができて本当に嬉しく思います。村民の皆さん、ご声援ありがとうございました。

成年1部一般・結果

A…白河グリーンスタジアム
B…泉崎村さつき公園野球場
C…白河ブルースタジアム

①…10月15日(日)
②…10月16日(月)
③…10月17日(火)
④…10月18日(水)



村長から、第3位の岐阜県チームに賞状が手渡されました
〈表彰式〉



力強い応援団です



中学生も一生懸命応援しました

劇的な戦い・熱い声援

軟式野球競技は、深い霧の中、ロマンチックに開会式が行われ第一試合から国体史上記録に残る延長二十三日の劇的な戦いで奈良県が勝利を収め熱戦の火ぶたが切れておとされました。続く第二試合も延長十一回で北海道が勝利し、好試合に会場が湧き上りました。第三試合では「わかしゃち国体」に準優勝した山形県が力及ばず岐阜県に敗れました。三・四位決定戦は、いずれも準決勝で惜敗した奈良県と岐阜県の対戦となり岐阜県の東海自動車学校がサヨナラ勝ちで泉崎での試合が終了いたしました。スタンドから北海道や神奈川県チームのチアガールや村内の幼稚園・小中学生の熱い声援が送られ選手の励ましとなりました。



スライク!!

海上村長の始球式で
軟式野球の幕開け



笑顔で声援



大会の成功を願う役員



みごとな演奏でした



選手を勇気づける…小和太鼓



泉崎中学校生徒の手作りのほりが
大会に花を添えて



スタンドの応援にも力が入ります



霧に包まれてのみごとなマーチング

“ほんとうの空” 同様 選手の表情晴れやか

バレーボール成年二部 九人制



「優勝
バンザイ」

私達を優勝に導いてくれた要素は三つあります。

まず第一に「同僚の死」奮気しました。第二は地元泉崎での「金」第一号(自転車競技少年男子個人ロードレースでのワンツーフィニッシュ)を知ってそれが励みになりました。

第三に多くの人の暖かい大・大声援です。とても感激しました。ほんとうにありがとうございました。

ニットクラブ主将 海上 泰子さん (写真 前列左)



競技の進行に携わった競技役員の皆さん

みんなで支えた

〈選手の一言〉

- ・すごかった地元の声援
- ・戦いに悔い無し
- ・すべてに感激
- ・一生忘れない泉崎村

真心国体

競技会場で熱戦が繰り広げられる一方、村民の皆さんのほほえましい光景や活躍する協力員の姿が見られました。

特に全国47都道府県選手団に対する各地区民泊協力会の取り組みや大会運営に力をいただいた交通、警備、接待、医療、救護、美化、衛生など、みんなで支えあって『真心国体』が大成功を収め、終わりのない友情を誓い合い閉幕となりました。



ロードレースコースを巡回し沿道の村民にあいさつする村長



陸上自衛隊郡山駐屯地第六特科連隊第一大隊 ロードレースで支援



福南建設株式会社
吉田正衛さん

開催期間中、自衛隊及び警察官の連絡から接待に至るまで、又、白河地区防犯指導隊泉崎分隊長として日夜、大会中の安全に努められご協力いただきました。



声援が選手の励みに



大会中笑顔で花を添えたコンパニオン



〈特別招待者国体を視察〉
右から来年のひろしま国体開催を迎える世羅西町長と甲山町の吉本課長、昨年のわかしゃち国体開催地より豊橋市副議長と影山課長



福島県警察交通機動隊白河分駐隊 ロードレースで支援



婦人団体連絡協議会の協力で好評だったふれあい広場



姉妹都市オーストラリアでも右からテモラ町長夫妻、リンダ先生、テモラ町助役夫妻、笑顔がこぼれる視察でした。



泉崎村消防団（大会の安全に努めました）



泉崎村交通安全協会 交通安全に支援



医療救護に万全を期す



美化衛生に努めた老人クラブ



大会中の弁当は村飲食店組合で

大会を更に盛り上げた
民泊協力会

自転車競技出場選手、監督の皆さん611名は村内17地区、148軒に民泊をしました。

どの地区、どの家庭においても、わが子同様、家族同様、いやそれ以上の交流がなされ、仕事を休んで観戦に出向き、福島県チームはもとより、民泊を引き受けた他県選手への応援は大会を盛り上げ、「国体大成功」へと導きました。

民泊を通しての各地域の取り組みと、選手とのふれあいの感動は、次号で報告いたします。

泉崎国際フェスティバルの席上において、泉崎村長より国体出場選手には表彰状が贈られます。

また、民泊協力会及び民泊受け入れ家庭、国体協力団体、国体特別功労者の方々には感謝状が贈られます。

国体成功に
尽力された方々に
表彰状と感謝状

表彰式は、十一月三日（金）文化の日に開催される第二回

- 国体出場選手に
激励金支給
- 村では、次の国体出場選手に大会での活躍を願い激励金を支給いたしました。
- ・自転車競技 福島県選手団
 - ・自転車競技 少年の部 坂本信也さん（字長峰）
 - ・バスケットボール 武田正敏さん（字下宿）
 - ・バスケットボール 女子の部 曳地美希さん
 - ・九人制バレーボール 成年二部 海上泰子さん（字寄井）
 - ・第31回全国身体障害者スポーツ大会うつくしまふくしま大会 車椅子バスケットボール 渡辺春己さん（字外ノ入）

新議員紹介

新体制で

力強くスタート

議長に緑川庄平氏
副議長に五十嵐信男氏を選出

9月24日に行われた泉崎
村議会議員一般選挙で16名
の議員が選出され、10月3日
に初議会が開会されました。
議長、副議長をはじめ、
各委員会等の構成は次のと
おりになりました。
(敬称略・正副議長を除く
議席番号順←)



〈議長〉
〈総務常任委員〉

緑川庄平 62歳(現)
農業



〈社会厚生常任委員〉

鈴木俊貞 68歳(現)
農業



〈土木建設常任委員〉

小針嘉重 60歳(現)
農業



〈総務常任委員〉

星 一 46歳(新)
農業



〈副議長〉
〈産業経済常任委員〉

五十嵐信男 61歳(現)
農業



〈社会厚生常任委員長〉

木野内重信 46歳(新)
農業



〈総務常任副委員長〉
〈議会運営委員〉

菊地一三 67歳(現)
農業



〈総務常任委員長〉

小林勝衛 50歳(新)
会社役員



〈社会厚生常任委員〉
〈議会運営副委員長〉

田崎 充宜 59歳(現)
農業



〈土木建設常任委員〉

鈴木 保典 51歳(新)
会社員



〈土木建設常任委員長〉
〈議会運営委員〉

白石 正雄 45歳(現)
農業



〈産業経済常任委員長〉

菊地利夫 61歳(新)
農業



〈社会厚生常任副委員長〉

佐川 定 61歳(新)
農業



〈産業経済常任副委員長〉

本柳 正孝 57歳(新)
農業



〈産業経済常任委員〉
〈議会運営委員長〉

野崎 吉美 67歳(現)
農業



〈土木建設常任副委員長〉

浅野 一成 54歳(新)
農業



◎西白河地方衛生処理一部
事務組合議会議員

緑川 庄平

◎白河地方広域市町村圏整
備組合議会議員

緑川 庄平

◎白河地方水道用水供給企
業団議会議員

緑川 庄平
菊地 一三

◎泉崎村監査委員

◎泉崎村農業委員会委員

菊地利夫
小針 嘉重



泉崎村議会議員委員会等一覧表

議員任期 平成7年10月1日～
平成11年9月30日

	氏 名
議 長	緑川 庄平
副議長	五十嵐 信男

正副議長就任年月日
平成7年10月3日

委員会名	構 成	氏 名	議席 番号
総 務 常任委員会	委員長	小林 勝衛	12
	副委員長	菊地 一三	8
	委 員	星 一	11
	委 員	緑川 庄平	16
産 業 経 済 常任委員会	委員長	菊地利夫	13
	副委員長	本柳 正孝	6
	委 員	野崎 吉美	10
	委 員	五十嵐 信男	15
社 会 厚 生 常任委員会	委員長	木野内 重信	4
	副委員長	佐川 定	2
	委 員	鈴木 俊貞	3
	委 員	田崎 充宜	1
土 木 建 設 常任委員会	委員長	白石 正雄	9
	副委員長	浅野 一成	14
	委 員	鈴木 保典	5
	委 員	小針 嘉重	7

正副委員長選任年月日
平成7年10月3日

1千万円

特別会計 69億円 企業会計 10億 7千万円

泉崎村財政状況の作成及び公表に関する条例第2条の規定に基づき、平成6年度の決算状況を公表いたします。

歳入

一般財源が歳入総額の五十・九%

平成六年度の歳入総額は四十二億九千五百一十千円で平成五年度と比較し、一・四%の伸びとなっております。

平成六年度の歳入決算の主な科目の金額と構成比を見ますと、地方公共団体がその行うべき事務を等しく遂行することができるよう国から国税三税（所得税、法人税及び酒税）の三十二%、そして消費税、たばこ税を財源として交付される地方交付税が十二億九千八百円で歳入総額の二十八%となっております。

次いで中核工業団地の企業立地として誘致企業の操業開始等により固定資産税、特別土地保有税の増加による地方税が昨年度より五・一%の

一般会計

平成六年度の一般会計決算は、歳入総額四十二億九千五百一十千円、歳出総額四十二億三千九百九十七千円で形式的収支は五千五百九十四千円の繰越金となりました。日本経済の景気回復の遅れで税収の伸び悩みが懸念されている中、泉崎村は中核工業団地等、企業誘致やニュータウン造成売却と活力ある村づくりを従前から実施してきたため村税が五・一%昨年度より増加した。地方公共団体の財政の柱といふべき税収が年々増加しているのは景気低迷に影響されない行政基盤が確立しつつあるといえる。また村民の念願であった第一小学校校舎落成、公営住宅が寄井地区に完成し公共施設の充実化がさらに図られた。

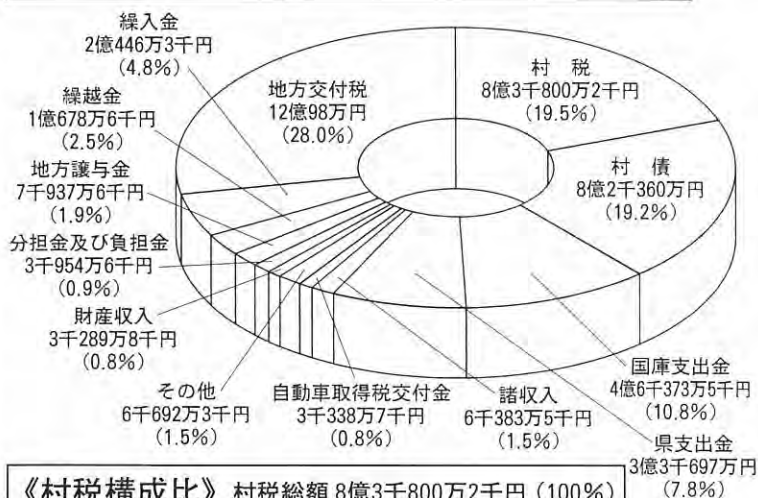
伸びとなり総額で八億三千八百万二千円で歳入総額の十九・五%であります。つづいて義務教育施設の充実や道路整備と公共施設の建設のため国から借入れした村債が八億二千三百六十万円、十九・二%、さらに公共施設の整備に要する財源として国から交付された国庫支出金が四億六千三百七十三万五千円、十・八%、同じように県から交付される県支出金が三億三千六百九十七万円、七・八%となっております。以下、繰入金二億四百四十六万三千円（四・八%）、繰越金一億六百七十八万六千円（二・五%）、地方譲与税七千九百三十七万六千円（一・九%）の順となっております。

平成6年度歳入決算

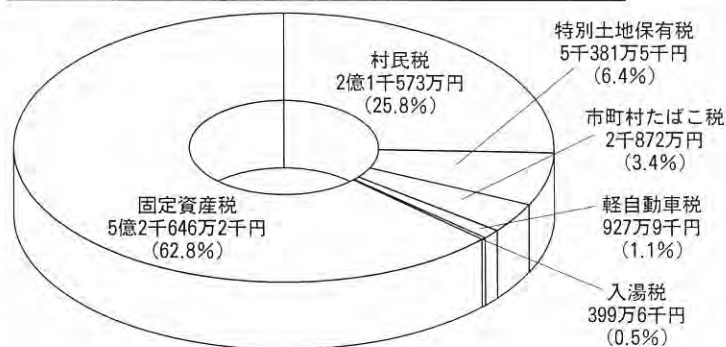
(単位: 千円)

款	平成6年度 決算額	平成5年度 決算額	伸率 (%)
1 村 税	838,002	797,350	5.1
2 地方譲与税	79,376	72,687	9.2
3 利子割交付金	18,594	14,103	31.8
4 ゴルフ場利用税交付金	13,295	17,425	△23.7
6 自動車取得税交付金	33,387	27,184	22.8
7 地方交付金	1,200,980	1,290,283	△6.9
8 交通安全特別交付金	1,555	1,629	△4.5
9 分担金及負担金	39,546	127,003	△68.9
10 使用料・手数料	29,743	27,095	9.8
11 国庫支出金	463,735	323,955	43.1
12 県支出金	336,970	159,732	111.0
13 財産収入	32,898	15,593	111.0
14 寄附金	3,736	16,194	△76.9
15 繰入金	204,463	553,338	△63.0
16 繰越金	106,786	46,162	131.3
17 諸収入	63,835	23,815	168.0
18 村 債	823,600	716,000	15.0
歳入合計	4,290,501	4,229,548	1.4

《目的別歳入構成比》 歳入総額 42億9千50万1千円 (100%)



《村税構成比》 村税総額 8億3千800万2千円 (100%)



平成6年度決算報告

決算総額

122億

一般会計 42億 4 千万円

歳出

生きがいのある豊かな村づくり

歳出についてその目的別決算の内訳を見ますと、児童の個性を活かす教育の充実のために教育環境の整備を重点目標として建設した第一小学校校舎建設事業や国体リハール大会経費、国際交流事業、生涯学習の推進に要する経費を有する教育費が九億八千九百八十九万五千円で歳出総額の二三・三%となっており、ついで企業誘致による労働力の増加に対処することや住民の定住化を図るため低廉で質の良い住宅を供給するために建設した公営住宅建設事業や、国体関連道路の整備、橋梁整備、コミュニティの場としての公園整備を行った土木費が七億四千五万三千円、十七・五%、企業誘致を積極的に進め、活力ある村づくりのため誘致企業に工場等の建設費の一部として村が貸付ける地域総合整備資金貸付金や積立金、各種選挙経費、交通安全対策経費を有する総務費が五億三千五百九十九万九千円、十二・五%であり、農家所得の安定化を図る観点から施設農業の振興のための植物工場や水耕温室栽培施設の建設、農業経営の効率化を進めるために基盤づくりとしての農道整備事業を行なった農林水産業費が五億一千九百三十三万三千円、十二・二%であり、村民の健康保持と快適環境の維持、そして下水道整備を行っている農業集落排水事業特別会計に対する繰出金、

村立病院運営補助を支出している衛生費が四億八千六百六十四万三千円、十一・五%となっている以下公債費、民生費、消防費、商工費の順になっております。

次にその使途について性質別にその内訳を見ますと義務教育施設整備事業として建設完了した第一小学校建設事業、公営住宅建設事業、道路整備事業、農業基盤整備、公園整備と住民にとって壮快で暮しやすい、豊かな環境づくりに欠くことができない条件を備えるための最大の効力を発揮する普通建設事業が十六億三千八百九十八万二千円で歳出総額の三十八・七%を占めており、ついで職員、議員、各種委員、消防団員等の給与、報酬の人件費が七億七百五十六万一千円、十六・七%、国体開催にあたる実行委員会に対する補助、公営企業である病院会計、水道会計に対する補助、広域消防、衛生処理一部事務組合負担金、そして村内各種団体等への補助費等が四億五千三百三十四万四千円、十・七%、建設事業の実施の際、太蔵省や郵政省等から借入れた地方債の元利償還金である公債費が三億九千二百四十八万八千円、九・三%となっており以下、物件費三億六千二百五十七万二千円、繰出金二億五千二百九十八万七千円、六%の順となっています。

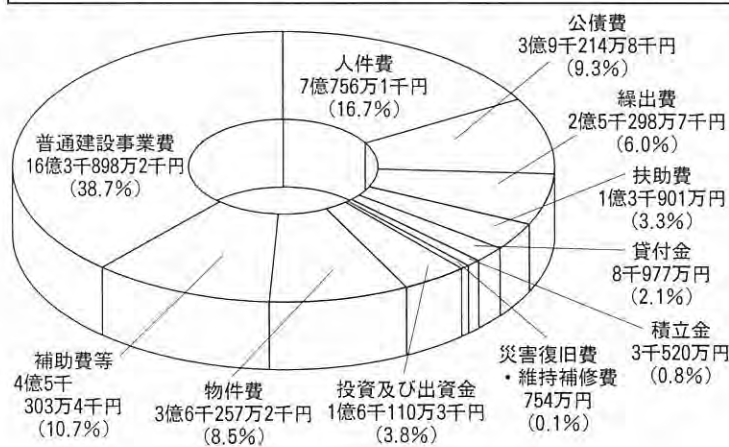
平成6年度歳出決算

(単位：千円)

款	平成6年度 決 算 額	平成5年度 決 算 額	伸率 (%)
1 議 会 費	78,474	73,991	6.1
2 総 務 費	531,509	850,084	△37.5
3 民 生 費	370,420	480,681	△22.9
4 衛 生 費	486,643	511,625	△4.9
5 労 働 費	10	10	0
6 農林水産業費	519,353	441,826	17.5
7 商 工 費	20,070	18,473	8.6
8 土 木 費	740,053	435,730	69.8
9 消 防 費	109,124	113,819	△4.1
10 教 育 費	989,895	858,314	15.3
11 災 害 復 旧 費	2,208	0	皆増
12 公 債 費	392,148	338,209	15.9
歳 出 合 計	4,239,907	4,122,762	2.8

労 働 費	1万円
災 害 復 旧 費	220万8千円
商 工 費	2千7万円
消 防 費	1億912万4千円
民 生 費	3億7千42万円
公 債 費	3億9千214万8千円
衛 生 費	4億8千664万3千円
農林水産業費	5億1千935万3千円
総 務 費	5億3千150万9千円
土 木 費	7億4千5万3千円
教 育 費	9億8千989万5千円

《性質別歳出構成比》 歳出総額 42億3千990万7千円 (100%)



企業会計決算報告

収益的収入 705,689千円
収益的支出 726,074千円

病院事業会計

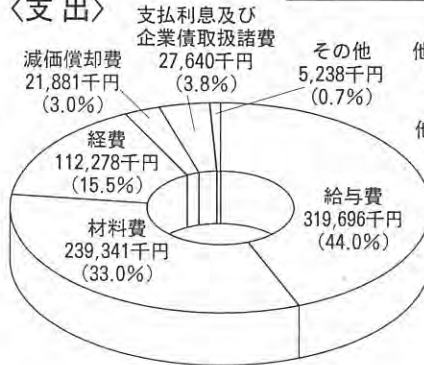
主な医療機械購入状況

ハイロー式ギャッチ ベット一式 (15台)	2,503千円
マイコン心電計	2,245千円
ドライケム	242千円
双方向血流検知器	142千円

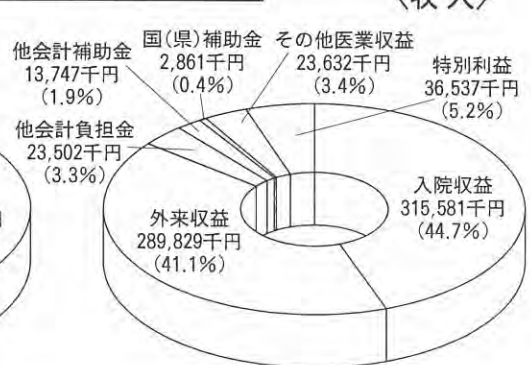
業 務 量

年間患者数
(入院) 16,972人
(外来) 32,852人
一日平均患者数
(入院) 46.5人
(外来) 111.4人

〈支出〉

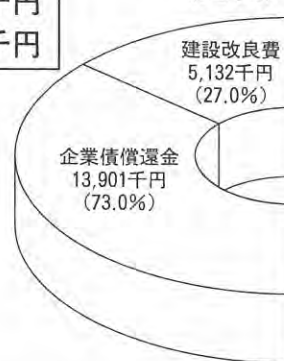


〈収入〉



資本的収入 11,833千円
資本的支出 19,033千円

〈支出〉



〈収入〉

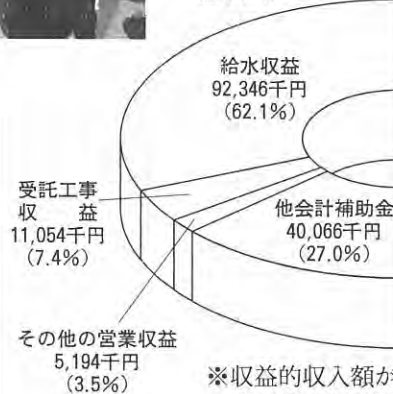


健康教室

《収益的収支》

収入合計 148,660千円 (100%)
支出合計 253,843千円 (100%)

〈収入〉



〈支出〉



※収益的収入額が収益的支出額に不足する額105,183千円は利益剰余金で補てんしました。

水道事業会計

主 な 事 業

第2次拡張工事
配水管布設 L=991m
55,136千円
(柳町線、踏瀬長峯地内)
根岸橋橋梁架設工事
配水管布設替工事
L=107m
7,828千円

業 務 量

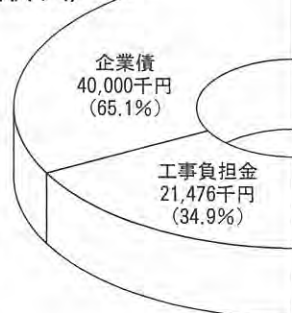
年度末給水人口 5,605人
年度末給水戸数 1,605戸
年間給水量 (有収水量)
595,167m³
1日平均給水量 1,631m³
年間有収率 86.1%

《資本的収支》

収入合計 61,476千円 (100%)
支出合計 72,659千円 (100%)

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額11,183千円は内部留保資金で補てんしました。

〈収入〉

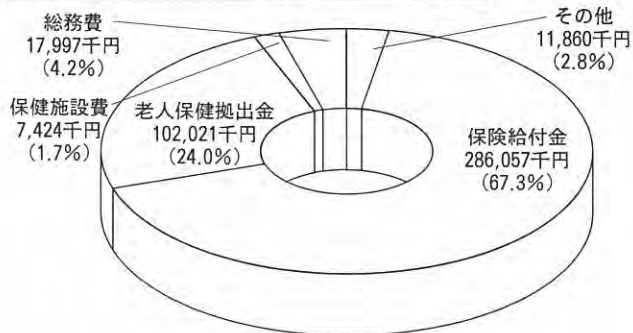


〈支出〉

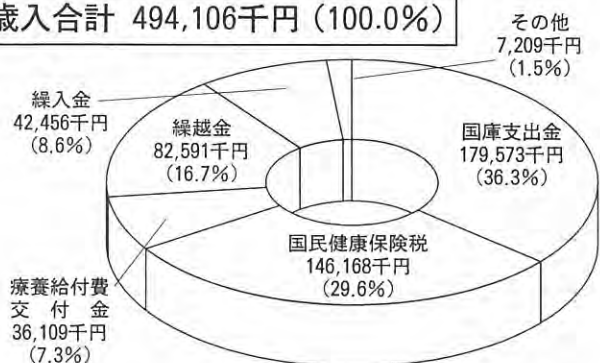


特別会計決算報告

歳出合計 425,359千円 (100.0%) 〔国 保〕



歳入合計 494,106千円 (100.0%)



健康まつりより

国民健康保険特別会計

主 な 事 業

- ☆健康カレンダー配布
 - ☆健康ウォークラリー
 - ☆むし歯予防教室
 - ☆人間ドック
 - ☆村民健康ハイキング
 - ☆医療費のお知らせ…等に
- 6,207千円

基金現在高 (平成6年度末)

基金名	金額 (千円)
財政調整基金	13,597
減債基金	51,102
国体運営基金	70,000
交通遺児奨学基金	1,403
地域福祉基金	78,995
ふるさと水と土保全対策基金	6,500
土地開発基金	1,608
教育振興基金	35,200
計	258,405

財政調整基金—年度間の財源の不均等を調整するためのもの。

減債基金—地方債(国等からの借入金)の返還に充てる財源を積み立てるもの。

国体運営基金—平成7年度に行われる国体の自転車競技、野球の運営に要する経費に充てるもの。

交通遺児奨学基金—交通遺児の奨学金に充てるもの。

地域福祉基金—高齢者等の在宅福祉の向上と保健福祉の増進の事業に充てるもの。

ふるさと水と土—土地改良施設の機能を適正に発揮されるための事業に充てるもの。

土地開発基金—公用及び公共用に供する土地を取得するために充てるもの。

教育振興基金—学校等の振興に充てるもの。

(その他の特別会計)

(千円)

特別会計名	歳入	歳出
工場団地造成事業	4,933,009	4,929,338
宅地造成事業	117,988	116,689
農業集落排水処理事業	885,959	884,691
老人保健	539,977	535,743
サイクリングターミナル	15,911	14,798

村民負担の状況 (村民1人当たりの村税額) (円・%)

税目	6年度	5年度	差引	伸率
村民税	30,406	36,455	△6,049	△16.6
固定資産税	74,202	65,843	8,359	12.7
たばこ税	4,048	4,129	△81	△2.0
軽自動車税	1,308	1,273	35	2.7
特別土地保有税	7,585	5,669	1,916	33.8
入湯税	563	652	△89	△13.7
計	118,112	114,021	4,091	3.6

(注) 村人口は当該年度末の住民基本台帳人口です。

地方債現在高 (平成6年度末) (千円)

会計名	金額
一般会計	4,679,494
農業集落排水処理事業特別会計	1,239,564
水道事業会計	1,547,064
病院事業会計	203,550

主な事業実績

(千円)

事業名	事業費	事業成績
消防ポンプ自動車購入事業	8,992	消防ポンプ自動車 CD-1型 1台 (第6分団・瀬知房地区)
農村基盤総合整備事業	82,518	アンダーパス工(集道6号) U型擁壁 L=33m 路床工 L=149m
団体営農道整備事業	33,330	熊野神社線(舗装) L=639.7m 下陣場線(改良・舗装) L=1006.7m
県単農村整備事業	20,000	ため池(長久保池)
公営住宅建設事業	282,502	フレッシュライフ泉崎 RC 3階 1,573㎡ 本体・外構・上下水道・駐車場
舗装新設事業	36,647	村道 高屋原・踏瀬線(舗装) L=360m W=6.0(10.25)m 村道 上長峰・上狐山線(改良) L=80m W=5.5(7.0)m
橋梁整備事業	110,000	根岸橋 L=27.6m W=6.0(10.25)m
特定地区公園建設事業(さつき公園)	50,000	園路広場 L=52.2m W=11.5m 修景施設、植栽
農業集落排水事業	813,339	(桧内地区) 管路工 L=3,433.5m マンホール 93ヶ所 公共樹 41ヶ所 附帯工一式 (太田川地区) 管路工 L=532.45m マンホール 18ヶ所 公共樹 2ヶ所 附帯工一式 測試一式 (関和久地区) 管路工 L=1,568.95m マンホール 53ヶ所 公共樹 48ヶ所 ポンプ設備 3ヶ所 附帯工一式
泉崎第一小学校建設事業	570,647	RC造 2階建 3,631㎡ 普通教室 12室 1,024㎡ 特別教室 4室 377㎡ 多目的教室 351㎡ コンピューター教室 151㎡ その他管理室等 1,728㎡

平成6年度 主な建設事業実績

普通建設事業費 16億3千8百万円(一般会計)



県単農村整備事業(長久保池)



舗装新設事業(高屋原・踏瀬線)



橋梁整備事業(根岸橋)



農村基盤総合整備事業(アンダーパス)



公営住宅建設事業(フレッシュライフ泉崎)



団体営農道整備事業(下陣場線)



第一小学校建設事業



農業集落排水事業(関和久地区)



消防ポンプ自動車購入事業



特定地区公園建設事業(さつき公園)

テモラ町長一行 国体に感動



国体競技を観戦

泉崎村長および村民の皆様へ

泉崎訪問テモラ町長一行を代表して御礼を申し上げます。
第50回国民体育大会に御招待をいただき誠に名誉なこと
と厚く御礼申し上げます。

このたびの訪問でわたし達がいちばん強い印象を受け
たのは、すばらしい体育施設とそれを喜んで利用してい
る選手達でした。

村長さんをはじめ村の人たちは日本で一番すぐれた施
設を持っていることを誇りにしていいと思います。姉妹
都市であるわたしたちも大きな誇りを持つことができます。

わたし達はまた村民あげての民泊協力、安全を考えた
運営、そしてよく考えられた式典等にも深い感銘をうけ
ました。幼稚園から小・中学校まで参加して大会を盛り
上げ大成功をおさめられた皆様に心から「おめでとうご
ざいます」と申し上げます。

ここで改めまして、村長様、議員の皆様、そして「い
ちちょうの会」の皆様へ暖かく迎えていただきました御礼
を申し上げる次第であります。

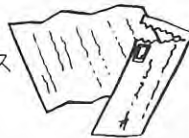
すばらしい見学の日程をたてられて私達の滞在中いっ
しょに行動いただいた国際交流協会の大高事務局長と運
転していただいた本柳一弘さんの暖かい心遣いにも感謝
申し上げます。

この訪問でまた新たな交流を深めることができました
し、多くの皆様の暖かい人柄に触れることができまして
本当に喜んでおります。有難うございました。

平成7年10月19日

東京のホテルにて

ピーター・スペアース、ヘレン・スペアース
テッド・レアリー、ビビアン・レアリー
リンダ・マコーレー



テモラ町長ご夫妻、テモ
ラ町前助役のレアリーご夫
妻及び八年前泉崎中学校で
英語を教えていたリンダ先
生の五人が泉崎村の国体に
招待されました。
十月十三日から十七日ま
で国体見学、村内見学と県
内の観光をして帰路につ
きました。
リンダ先生は二日程泉崎
村に残って旧交を温めてい
ました。
来村した五人全員が泉崎

村民が丸丸となって国体を
運営し、そして参加してい
る姿に感動をうけて帰られ
ました。



村長、スペアース町長も選手に振舞うもっちりに参加

国体に役立てて下さい

千駒酒造で10万円寄付

このたび白河市の千
駒酒造(株)(代表取締役
社長小針美雄)より10万
円の寄付がありました。



支配人の佐藤さん(左)より村長へ

これは、泉崎村で開催さ
れるふくしま国体の自転車
競技と軟式野球競技の成功
を願い、国体に役立てて下
さいと寄付されたものです。
千駒酒造(株)支配人の佐藤忠
さんが、村長室を訪れて、
海上村長に手渡ししました。
村長は、「村民の皆さんと
一丸となって力を合わせ、
国体を成功させます。寄付
金は有効に活用させて頂き
ます。ありがとうございます。」

キビタンエプロン50枚寄付

大野

勲さん
(大宮市)



が寄付されました。

大野さんは本村(字館)

国体に活用して下さ
いとコバルトグリーン
の生地にキビタンの絵
が入ったエプロン50枚

の出身で大宮市に在住し、
現在東京のエプロンメーカ
に勤めており平成五年にも
100枚のエプロンを寄付下さ
いました。早速、国体準備
室では、国体開催期間中に
活用させて頂きました。あ
りがとうございました。

三井プレコン(株) 東北工場操業開始

三井プレコン(株)東北工場が十日六日竣工し、本格的に操業を開始したのでご紹介いたします。

当社は工場で製作したコンクリートの大型部材を現場で組み立てる“工業化工法”で建物を建設する会社です。

遠い戦国時代、信長の命により、短期間で築城した藤吉郎の発想を建築工事に取り入れ、

①建設公害の追放

②躯体工期の大幅短縮

③現場作業員の大幅削減

等の特徴とする“墨股城工法”を開発し、中高層集合住宅の設計施工を中心に業績を上げています。今回ここ泉崎村に新設した東北工場は当社三つ目の工場です。

新工場は今迄の住宅部門に加えて、非住宅部門、特に土木部門を強化する目的で建設され、JIS(日本工業規格)の橋げた、総合競技場、倉庫、工場、駐車場等の特殊な大型構造部材が製造可能な最新工場です。

泉崎村の皆様のご支援を得ながら、新工場の発展に努力していきますのでよろしくお願いいたします。

第四回チビッ子陸上競技

泉崎カーニバル大会

去る九月二十四日(日)さつき公園陸上競技場において、第四回チビッ子陸上競技泉崎カーニバル大会が西白河管内小学校、泉崎中学校から約九〇〇名の選手が参加して盛大に開催されました。

君、鈴木成子さんの元気な選手宣誓があり競技が開始されました。

台風の影響であいにくのコンディションとなりましたが子どもたちは友人や家族の声援を受け、十一の大会新記録が生まれ盛会に大会を終了いたしました。

台風の影響であいにくのコンディションとなりましたが子どもたちは友人や家族の声援を受け、十一の大会新記録が生まれ盛会に大会を終了いたしました。



より高く、より遠く、記録に挑む

第4回チビッ子陸上競技・泉崎カーニバル&中学生記録会 成績

種目	氏名	学校名	記録
男子	60M	川音将国	白河三(4) 9" 4
	800M	今井祐輝	白河四(4) 2' 50" 5
	走幅跳	宗形恭司	白河二(4) 3m82
	ソフトボール投	穂積秀宜	表郷(4) 42m12
	4×100M・R	白河三	62" 0 (新)
女子	60M	有賀瞳	白河一(4) 9" 6
	600M	鈴木明菜	白河四(4) 2' 08" 9
	走幅跳	西田美希	白河三(4) 3m34
	ソフトボール投	佐藤文	信夫一(4) 27m21
	4×100M・R	熊倉	66" 3
ハイクラス	100M	橋本大	大屋(6) 13" 4 (新)
	1,000M	緑川裕樹	小田倉(5) 3' 21" 4
	走幅跳	松本真一	白河二(6) 4m54
	走高跳	笠原広行	白河二(6) 1m37
	ソフトボール投	高橋直人	白河三(6) 59m59 (新)
	4×100M・R	白河二	54" 8
	100M	穂積幸子	熊倉(6) 14" 6
	800M	芥藤望	白河一(6) 2' 49" 3
	走幅跳	岡部寛子	釜子(6) 4m20
	走高跳	菊地桃子	米(6) 1m21
ミックス	ソフトボール投	高根由加利	釜子(6) 41m31
	4×100M・R	白河二	57" 3
	4×100M・R	白河二	56" 2
	中学校1年男子1,500M	西牧直人	泉崎中 5' 09" 8
	女子 800M	鈴木恵子	" 2' 40" 1(新)
中学校2年男子1,500M	佐川修	"	4' 58" 1
	海上歩	"	2' 50" 8
中学校3年男子1,500M	久保木学	"	4' 42" 9
	小林真梨子	"	2' 38" 7

()内数字は学年、(新)は大会新記録

タキッパラ植物の村で 小原流藤美会が研修会

華道・小原流藤美会の研修会は九月二十六日、二十七の両日、本村のタキッパラ植物の村を中心に行なわれ全国から集まった同会の教授の皆さんは陶芸や草木の知識を深めました。

同会は東京などの小原流の教授の皆さんの集いで、毎年、国外で研修会を開いて研さんしています。今回は、泉崎伝承塾頭の小野寺一さんの招きで全国各地か



研修に励む参加者たち



大自然を楽しみながらの研究会

ら約四十人が訪れました。

当日は陶芸家の佐藤幹先生の工房で陶芸づくりに挑戦し華道にかかわりの深い花器への知識を深めました。

二日目は植物の村で生花の研究。園内に自生する植物を花材に大自然を生けました。教授らは「素晴らしい自然環境です。もう少し滞在したいですね。」と豊かな自然に囲まれての研修を楽しんでいました。タキッパラ植物の村は今紅葉で見どころがいっぱいです。ご家族でぜひお出かけ下さい。

女性アメリカ農業 調査研修に参加して



団長 佐川コヨ
(字愛宕町)

この研修は、国際農友会白河支部が主催となり、アメリカの先進的な農業状況を調査し、視野を広め、これからの農業経営に寄与することを目的とし、県南地区から23名が参加しました。

私たち主婦にとって、アメリカは夢と希望にあふれる国です。そのアメリカの農業、家庭生活に触れられる機会があると聞き、関心を持ちました。

農業就業人口に占める女性の割合が60%を占めているいま、女性農業者に期待がかけられています。

このような中であって、アメリカの農業を体験し、今後の経営に役立てばと思いい参加させて頂きました。

9月3日から11日までの9日間、いろいろな農場を見学させて頂きました。



米作農場の巨大な施設

始めの農場では、1200haの果樹園でプルーン、桃、クルミなどを栽培しており、三年程前までは、全部業社に出荷していましたが、今は、自ら日本やイタリアに輸出しているそうです。

これからの農業は、ただ物を作るだけではなく、自分で販路を確立していく必要があると思います。

また、福島県出身の方の大規模米作農家を視察しました。一枚の水田が、32haから90haもあり、飛行機で種を播いているそうです。

総面積2200haの水田を、55名で作業しており、私たちが日本の農業とのスケールの違いを感じました。

いには、ただただ驚くばかりでした。

さらに、渡米した日本人が、今では全米一の花の栽培農場を作り上げた主婦の方にお会いしました。

世界各地の情報を集め、綿密な計画の中で仕事を続けている姿は、農家を守る主婦として私たちがいかに近視眼的であるかを考えさせられました。

また、一般家庭へホームステイをし、農家の方と一緒に食事をしたり、農作業を手伝うなど、アメリカの農家の生活を体験してきました。

この研修で学んだ事を、これからの新しい農業に生かしていきたいと思っています。

私たち女性として、このような貴重な経験をさせて頂きました関係者の皆様に、心から感謝いたします。



ホームステイでの食事のひととき

みなさん暖かいご声援を!!

今年もふくしま駅伝の季節がやって来ました。

第七回ふくしま駅伝は、11月19日(日)午前8時白河総合運動公園をスタートし熱い戦いが繰り広げられます。

大塚恭一監督は「昨年に比べ高校生が多くなり全体的にバランスのとれたチームとなりました。昨年を上回る成績が出るよう頑張ります。」と意欲を述べていました。

今後、合同練習試走等をおしてチーム力を高め19日の大会に備えることにしております。

がんばれ泉崎!!



昨年のふくしま駅伝より(役場前にて)

泉崎チーム選手紹介

◎監督

大塚 恭一 白河商事(株)

◎コーチ

田崎 貴紀 (有)タサキ印刷

◎選手

1区 小林真梨子 泉崎中3年

2区 小林 郁子 3年

3区 瀬戸 隆行 仙台大4年

4区 佐川 清光 松下通信工業(株)

5区 関谷 正文 自営

6区 中野日隆彰 清陵情報高1年

7区 三本木 覚 朝日ラバー(株)

8区 星 信之 泉崎中3年

9区 橋本 勝義 3年

10区 岡部 奈々 白河実業高3年

11区 本柳 年也 白河実業高1年

12区 佐川 和史 日大東北高1年

13区 鈴木 智明 白河実業高3年

14区 穂積 良恵 泉崎中3年

15区 瀬戸 洋 白河高2年

補欠 白根 徹矢 朝日ラバー(株)

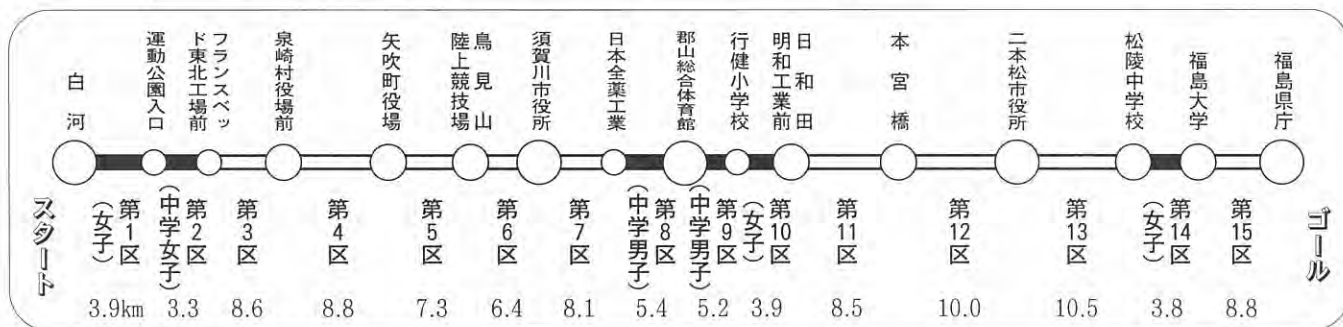
補欠 大内 一郎 //

補欠 佐藤 雅之 矢吹高教員

補欠 久保木 学 泉崎中3年

福島県縦断駅伝コース図 (102.5km)

〈102.5kmにつなぐタスキ〉



電話帳の発刊及び

鳥峠ライトアップ事業で活性化

〈泉崎村商工会青年部〉

日頃、商工会青年部の事業運営に対し、村内の皆様方には、深い御理解と御支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、今年度は、第50回福島国体にあたります。これを記念し、一大事業として前回発行から6年を経過した電話帳を部員全員努力のもとに発刊の運びとなりました。「見

やすく、使いやすい電話帳」をモットーに青年部員が手作りで企画作成し村内全世帯に無料配布するものです。

また、地域振興活性化事業の一環としてライトアップ計画画案がまとまり、一昨年の暮れから昨年の一月十五日まで鳥峠を、昨年度はリハーサル国体の九月二日から八日まで中学校付近をメインに、そして、今年は十月十日から二十五日まで鳥峠をライトアップ致しました。三ヶ所とも村民の皆様をはじめ県内外の国体参加者や観光客からも大変好評を頂きました。



ライトアップされた村のシンボル鳥峠

我々商工会青年部は、明日の泉崎発展のため活気あるふるさと創生をめざし、より一層の努力を重ねて行きたいと思っておりますので、今後とも青年部に御指導、御鞭撻下さいますようお願い申し上げます。

平成七年秋季全国火災予防運動(11/9~11/15)

『災害に備えて日頃の火の用心』

火災の発生しやすい季節となります。火の取り扱いには、十分注意しましょう。



第50回 国体を終えて 泉崎村長 海上博之

去る十月十四日に始まった第五〇回国体秋季大会が同十九日に終った。泉崎村では十七日高円宮同妃殿下をお迎えして実施された文字通り記念すべき大会であった。ここに大会の所感を述べることにする。

感謝

まずへき頭に感謝の気持ちを捧げたい。村民の皆様には意欲的に協力の姿勢を示され困難を乗り越えての全村的な努力の成果ははかり知れないものがあつた。感謝感激の至りだ。国体実施に向けて村内施設沿道の美化、とくに花いっぱい運動を通して歓迎の心を余すところなく発揮していただいた。

民泊を主とする選手役員など、一、五〇〇人の受入れはまことに容易ならざるものがあつた。

各民泊協力会の地区ごとの接待のもちかたのくふう、家族ごとの交流、また競技出場者各県選手の応援、地区民泊単位の歓送迎会など自発的な心温まる営みがあつた。泉崎村を訪れた北海道から

沖繩に至る各県のお客様に大きな感銘を与えていただいた。まことに体をはり心を尽くしての奉仕的活動は選手の方にバネを与え大会を盛り上げた原動力となつた。

大会運営に力をいただいた交通、警備、案内、給食、接待、医療救護、清潔等々奉仕の精神に徹した懸命な活動は大会の安全と円滑な運営をなし遂げた大きな力であつた。

村民の皆様が歴史的になし遂げたこの協力の姿は真に偉大というの外はなく重ねて心からの感謝の気持ちを捧げたい。

競技

県全体の競技の成績もかつてない団結の上に国体史にこれまたかつてない輝きを見せた。

冬季大会、夏季大会、秋季大会と男子四、一四〇・七五点、女子一、六二七・二五点と断突第一位を挙げ天皇杯を手にすることができた。昨年、史上初といわれた愛知国体の四、〇六四・〇二点を大きく引き離しての総合優勝であつた。「なぜかなる。」の心が地でいったように県民と選手が一体となつた成果であると評価したい。

泉崎村の担当種目は自転車競技と軟式野球であつた。関心のあつた自転車競技は他の会場にない盛り上りを見せた。とくに今国体に備えて建設した国際サイクルスタジアムは国際レースのできる規格をもつたわが国只一つのものである。トラック競技はこの競技場で行なわれた。

さらにロードレースでは泉崎村、中島村、東村、矢吹町、棚倉町、表郷村、白河市を通る道路をコースに展開された。成績はロードレース・トラック競技とも断突であつた。ロードレースはわが選手団はトータル一五点で優勝、またトラック競技では団体追抜き少年の部は優勝、また坂本君自身の技を競う四km速度レースも見事優勝し福島県の優勝に大きく貢献した。

泉崎村での福島県の得点合計は七三点で優勝、二位の青森、山形、群馬(以上同得点)各三八点に二倍の得点をあげた。坂本君の活躍は福島県の荣誉であり村の誇りだ。応援にかけつけた村民の

胸を高鳴らせた。

応援

声を限りに応援にかけつけてくれたのは坂本君への村民の応援ばかりではなかつた。民泊で引受けた各県選手に送ったそれぞれの家庭の応援も特筆しておかなければならない。

家族ぐるみ集落ぐるみの応援は、たいへんな力の入れようであつた。小旗をつくり幟りをつくり県名選手名が国際サイクルスタジアムにはためいた。選手諸君を奮い立たせたことは間違いない。

ホテルに収容した前催県には無かつた光景であつた。さらに民泊を通してできた全国向けの交流の心と心は不動のものとなつた。これはまことに泉崎村と全国各地の草の根交流の芽生えであつた。

泉崎村を訪れていろいろな面で感激したお礼言上のためにとわざわざ役場に立寄ってくれた静岡県選手団の輝くまなここと力のこもつた村の勢いを讃えてくれたことが私の胸を打った。

演技

各地の競技がそうであつたようにわが村の競技場も燃え上がったいろいろな歓迎プレーがあつた。いや他町村の各競技場をしのぐ見事なものであつた。小さな村民の参加した早朝からのマーチングバンド、和太鼓伝承会が打ち鳴らした太鼓の響きは選手の方を通し深い感銘を伴って全国に響きわたつた。北海道の野球応援団長は感動的なマーチングやブラスバンドの演技に何度も何度も賞賛をくりかえしていた。大会を支えた小さな村民たちの大きな力であつた。

総括

もともと福島県の国体誘致は時間を要した。昭和五十七年一月に日本体育協会が福島県を第五十回開催県と決めて以来の歳月であつた。

財力もスポーツも後進県であつた福島県が年々豊かさ、立派さを誇る各県に負けないでスポーツ施設とスポーツの力をつくつたことは県民、村民の力として理解しなければならぬ。

福島国体は地方の時代の強調される中で住民の発意と創造と団結が生んだ大会であつたと総括しておきたい。

結 私たちも結婚しました… ④1



柳沼知子さん (バイオセンター)

今月のほほえみさん

(67)

生 年 月 日 昭和47年12月 5 日
 血 液 型 A型
 身 長 156cm
 体 重 47kg
 得意スポーツ スキー、ハイキング
 趣 味 弓
 好きな食べ物 こってりとしたもの
 得意料理 トマトスパ
 好きなことば 雑草のように

好きな男性のタイプは?
 とろくない人

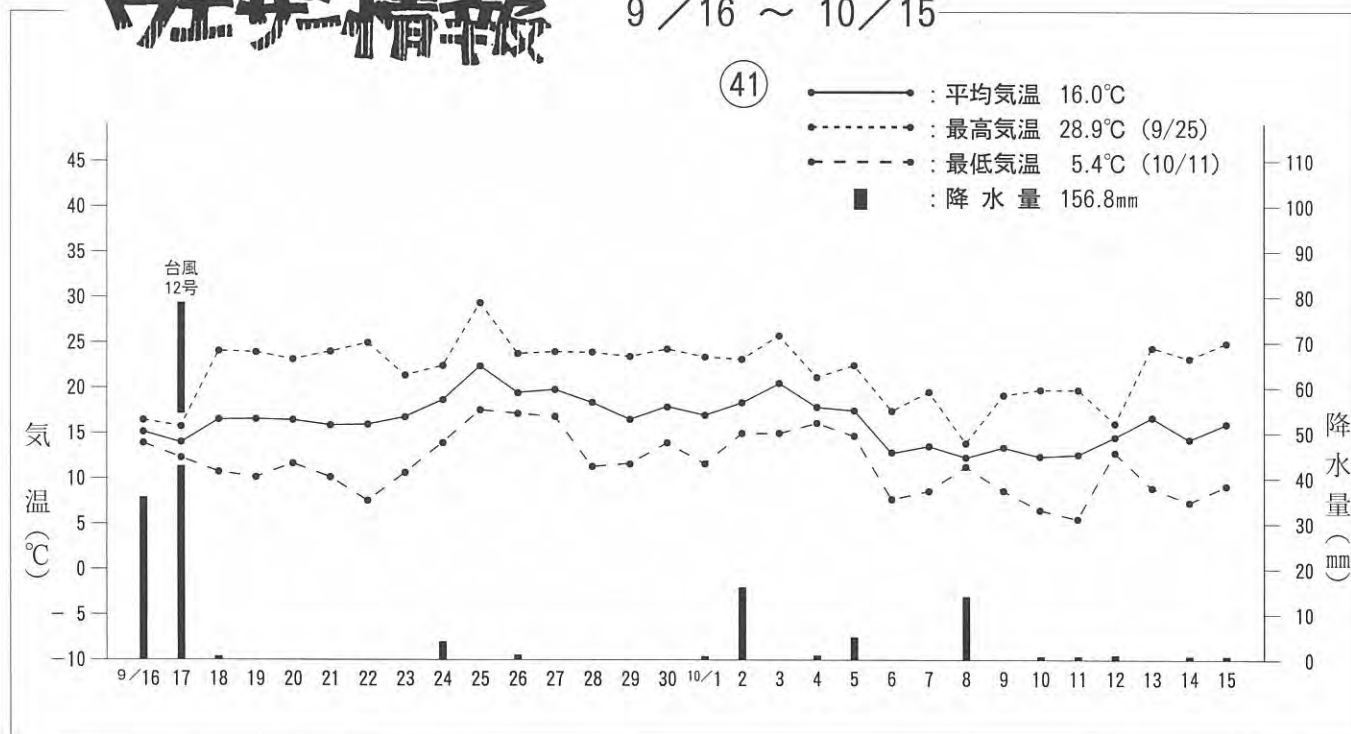


鈴木 浩美さん (32才)
 真由美さん (26才)
 (関和久字下町)

- ♪ プロポーズは
 いつ 今年の5月中旬。
 どこで 小名浜港。
 どんな言葉で 俺についてこい。
- ♪ お互いどんなところに魅かれましたか?
 浩美さん 頼りになるところ。
 真由美さん おっちょこちょいのところです。
- ♪ 子供は何人ほしいですか? 3人。
- ♪ どんな家庭をつくりたいですか?
 明るく楽しい家庭をつくりたいです。

ウェザー情報

9/16 ~ 10/15



うちの赤ちゃん (67)

安藤 拓哉 くん (平成6年5月生まれ) 政則・のり子さんの長男 (字愛宕山)

今月の行事

中央公民館

1日(水)	英会話講座 (毎週)
2日(木)	青年学級 (毎週木)
3日(金)	泉崎フェスティバル
5日(日)	村民健康ウォーク
7日(火)	三代代ふれあい健康マラソン
8日(水)	婦人学級 (音楽)
11日(土)	福島駅伝結団式
13日(月)	少年教室 (一小)
14日(火)	高砂学級 (遠足)
17日(金)	陶芸教室
級	乳幼児家庭教育学

保育所

18日(土)	ゆずりは学級
19日(日)	中学校家庭教育学級 福島駅伝
21日(火)	婦人学級 (音楽)
24日(金)	高砂学級 少年教室 (二小)
26日(日)	みんなで歌おうコンサート 婦人学級参加

幼稚園

1日(水)	県南ブロック研のため休園
10日(金)	福島県幼稚園マージングフェスティバル (年長組参加)
14日(火)	幼年消防クラブ防火パレード

泉崎一小

17日(金)	第7回家庭教育学級及び保育参観
20日(月)	避難訓練
4日(土)	学習発表会
6日(月)	身体測定 (低)
8日(水)	身体測定 (中)
9日(木)	身体測定 (高)
14日(火)	歯科検診 (下)
15日(水)	歯科検診 (上)
18日(土)	泉っ子まつり

泉崎二小

1日(水)	歯科検診 (四、六年生)
2日(木)	歯科検診 (一、三年生)
4日(土)	学習発表会
7日(火)	小教研秋の半日研究協議会 (道德部会)

泉崎中学校

21日(火)	緑化活動
1日(水)	防災訓練
4日(土)	高校説明会

泉崎資料館

(企画展)

☆パッチワークキルト展
11月11日(土)～11月24日(金)
(アイトコーナー「窓」)
☆JR
記念切符コレクション
11月1日(水)～11月30日(木)
10時～16時入館まで
16時30分閉館
(最終日)11時30分入館まで
12時閉館

おいわい
おめでた
おくやみ

結婚おめでとう

ごさいます。

新郎・新婦 住所

兼子 明夫 泉崎字谷地久
百合子 保五十番地四
岡部 幸夫 関和久字八雲神
千恵 社三十五番地六
橋本 勉 関和久字八雲神
恵 社十五番地三

出産おめでとう

ごさいます。

お子様名 父母名

北平山字新田下原十番地五十六
鈴木 亜佑美 秀晴・恵美

謹んでお悔み

申し上げます。

太田川字金山三十四番地
穂積 寛爾 八十九才
太田川字ニツ堂四番地三
中畑 清 六十七才
太田川字居平五十七番地
久保木 徳十 九十三才

<村のうごき>

人口	人口	合計	世帯数
男 3,485人	女 3,545人	7,030人	1,753戸
男 3,486人	女 3,559人	7,045人	1,758戸
(9月1日現在)			
(10月1日現在)			